



#### 【2023年 少しずつ少しずつ春に】

目がチカチカするなと思ってふとネットニュースを見ると花粉が飛び始めたとの情報が流れていました。寒さが緩んだり、また急に冷え込んだりしてその温度差にびっくりします。先日はあまり聞いたことがないパラリパラリという音が外から聞こえていたのでなんだろうと思って外に出ると真っ白なアラレが雨とも雪とも違う軌跡で空から降り注いでいました。ちなみに雹（ひょう）の小さいの（2mm以下）がアラレと言うそうです。袖についたアラレはコロコロと転がり落ちて、なんだか可愛かったですね。こうやって少しずつ 少しずつ寒さと暖かさを繰り返しながら春になっていくと思うと趣があるようにも感じます。我々物流に携わる者としては雪による荷物の遅れや、道路の積雪や凍結による交通の乱れ、特に広島瀬戸内沿岸のように雪になれない地域で起こる事故渋滞などは結構な負担となります。スタッドレスタイヤ、窓ガラスの凍結防止剤、いざという時のチェーンや防寒具などいつもは必要ないグッズや装備が必要となるためスタッフもいつも以上に気が張ってしまい、精神的にも重労働です。見るだけの雪山は美しいですが、そろそろ暖かくなってもらいたいものです。



牡蠣の旬も  
終わりかな。

今日も頑張って運んでます！



明日も頑張って運びます！



広島港に設置された人道橋

Photo by Akira Adachi

#### 瀬戸内フォトグラファー 足立輝の 瀬戸内海探訪

広島海の玄関口である広島港は年間200万人以上が利用する特定重要港湾です。船が着く桟橋には二種類あり、浮力を持って浮いている「浮き桟橋」と完全に構造物として設置された「岸壁」です。浮き桟橋は潮位によって船との高さが変わらないため乗降口も変化がありません。しかし岸壁は地面や海底に固定されている構造物のため潮位により船の高さが変わります。そのため乗降口も1Fや2Fだったりするため、その高さに応じた長さのタラップが複数必要となります。広島港からは松山行き大きなフェリーが出ているのですがこのフェリーが着く乗り場は岸壁です。そのため潮位によってはタラップの角度が急勾配になったりしていました。2022年11月より設置された人道橋は折返し型スロープ人道橋で、車椅子などでも乗船ができるようになり、船の乗降が大変便利になりました。

不用品処分！無料見積りします！ → → →

メッセンジャー広島

検索